

第56回 東京都



市町村総合スポーツ大会



空手道競技 プログラム KARATEDO

-
- 開催日 令和6年7月28日（日）
 - 開始式 午前10時00分
 - 競技開始 午前10時30分
 - 会場 立川市泉市民体育館
 - 主管 特定非営利活動法人立川市スポーツ協会・立川市空手道連盟

あいさつ

東京都市町村総合スポーツ大会会長

東京都市町村スポーツ協会連合会

会 長 吉 原 修



第56回東京都市町村総合スポーツ大会が、多摩地域全市町村から多くの選手・役員のご参加のもと盛大に開催することが出来まして、心から感謝申し上げます。

本大会は、昭和42年に第1回大会を開催以降、東京都市町村総合体育大会の名称で開催してまいりましたが、「体育」から、「スポーツ」という広い概念を用いることにより、一層スポーツ振興の実態に即していると考え、「東京都市町村総合スポーツ大会」へと名称を変更いたしました。本年は、その意味におきましては、「第1回大会」となる記念すべき大会であります。

さて、本年1月には、能登半島地震が発生し甚大な被害をもたらしました。被災された方々に心を寄せながらスポーツができること、楽しめることの幸せを改めて感じた方も多かったのでは無いかと思います。

スポーツを通じて明るく豊かな三多摩づくりを目指す本大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ多摩地域最大のスポーツ大会として発展してまいりました。各地区から代表として参加された選手の皆さんは、日頃鍛えた力と技を存分に発揮されるとともに交流の輪を一層広げていただき、実り多い大会となります様切望いたします。

結びに、本大会開催のため諸準備のご担当をいただいた武蔵村山市を幹事市として、立川市、昭島市、国立市、東大和市の第3ブロックの市ご当局と各体育・スポーツ協会を始め関係機関、各位の皆様にご心から感謝を申し上げごあいさついたします。

歓迎のあいさつ

立川市長 酒 井 大 史



第56回東京都市町村総合スポーツ大会が、第3ブロックの5市の共同開催により、本年も多数の選手・役員にご参加をいただき盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

立川市では、陸上・バレーボール女子・バドミントン女子・水泳・空手道・ダンススポーツを主管市として実施させていただき、選手や大会関係の皆様をお迎えいたします。

この大会は、多摩地域におけるスポーツの普及発展と、スポーツを通じて親睦と交流を深め、明るく豊かで活力に満ちた社会を形成することを目的として開催されています。

参加される選手の皆様は、各市町村から選抜された精鋭であり、各競技で白熱した熱戦が繰り広げられるものと期待しております。大会に臨んでは、日頃の練習で鍛えた技と力を存分に発揮されますようご健闘を心よりお祈り申し上げます。

さらには、本大会を通じて、選手や大会役員、観戦される方々が大いに交流を図っていただき、各市町村が一体となり大会が盛り上げることを期待しています。

終わりに、本大会の成功をお祈りいたしますとともに、開催にご尽力いただいた関係者の皆様に感謝を申し上げまして、歓迎のご挨拶とさせていただきます。

歓迎のあいさつ

特定非営利活動法人立川市スポーツ協会

会 長 芦 澤 清 八



第 56 回東京都市町村総合スポーツ大会が、幹事市である武蔵村山市を中心に第 3 ブロック 5 市を会場として、多摩全域からスポーツを愛する多くの選手および役員の皆さまをお迎えできますことは、誠に喜ばしく心から歓迎申し上げます。

立川市では、本大会の「陸上」「バレーボール女子」「バドミントン女子」「水泳」「空手道」「ダンススポーツ」の 6 競技を主管させていただきます。各市町村を代表する選手の皆さまには、日ごろの練習の成果を発揮されるとともに、本大会を通じて市町村間の交流を深め、また開催地域の歴史や文化、自然などにも触れ、有意義な大会になることを願っております。

昨年は、3 年以上にわたってスポーツ界にも大きな影響を与えた新型コロナウイルスが、昨年 5 類へ移行し少しずつではありますが、着実にスポーツの灯が再び盛り上がることを実感した年となりました。本格的に始動することとなる本年は、さらなるスポーツ推進を図ることやスポーツを通じた交流がより一層活性化に繋がることを期待しております。

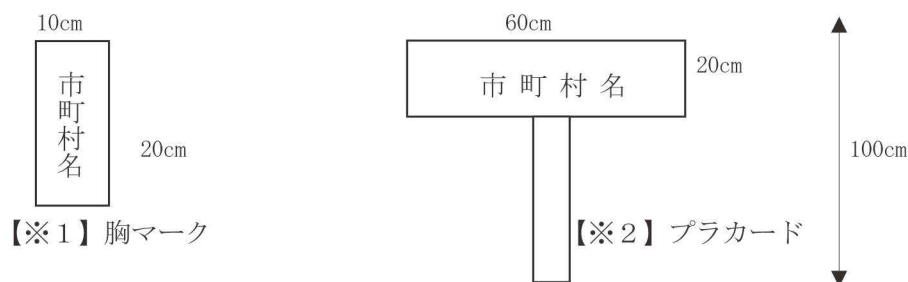
結びになりますが、本大会の開催にご尽力いただきました東京都市町村スポーツ協会連合会、各市町村、体育・スポーツ協会関係者の皆さまに感謝を申し上げますとともに、大会の成功と選手の皆さまのご健闘をご祈念申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

競 技 役 員

競 技 会 名 譽 会 長	酒井大史		
競 技 会 会 長	芦澤清八		
競 技 会 副 会 長	木村 勇		
東 京 都 市 町 村 空 手 道 連 絡 協 議 会	馬場良雄	田浦孝富	日野正剛
	粕谷文男		
競 技 委 員 長	豊泉俊夫		
審 判 長	太田 真		
審 判 員	菊島 崇	中村訓雄	橋本美智子
	目黒善雄	奥村 毅	早川富雄
	高橋 務	芝崎博通	露木正太郎
	手島裕之	関根寛和	中村憲治
	柴田諭志	出本伊織	(順不同)
大 会 総 括	森田賢次	竹丸幸作	
総 務 ・ 会 計	相子鈴雄	竹丸幸作	
大 会 ド ク タ ー	神道琉世		
看 護 付 待	水野珠代		
受 付 待 送	岡野 寛	荒谷光洋	
接 待 送 成	森田松子		
放 賞 状 作 係	佐賀裕子	佐藤杉子	
コ ー ト 係	佐々木 毅	小泉 亨	丸岡邦幸
	足立和也	本多拓実	釜井紅未
駐 車 場 係	大西 至	内村 博	
会 場 係	佐藤 晃	比留間智子	神道知薫
	三輪義彦	福家賢三	
写 真 係	本多裕一		
	川口 功		

空 手 道 競 技

- 日 時 令和6年7月28日(日)
集 合 午前 9時30分
審判会議 午前 9時30分
開 始 式 午前10時00分
競技開始 午前10時30分
- 会 場 立川市泉市民体育館 立川市泉町786—11 TEL: 042-536-6711
主 管 特定非営利活動法人立川市スポーツ協会・立川市空手道連盟
競技種目 男子団体組手 3人制
チーム編成 監督1名・選手5名・計6名
競技規定 (公財)全日本空手道連盟組手競技規定及び細則ならびに同審判規定及び細則による。
競技方法 (1) 団体戦トーナメント方式により行う
(2) 競技は6ポイント差の勝負とする
(3) 競技時間は2分とする
(4) 3位決定戦は行わない
- 参加資格 大会実施要項参照
参加申込 大会実施要項参照
表彰 大会実施要項参照
審判団 (公財)全日本空手道連盟公認審判資格保有者(地区審判員以上)で、東京都の市町村所属審判員を以って編成する。
- 組み合わせ 主管市において事前に厳正なる組み合わせを行い、各団体に競技説明とともに通知する
注意事項 (1) 参加者は左胸に市町村名の入った胸マークを付けること。【※1】
(2) 胸マークは白地に黒字とし、チームで統一すること。
(3) 監督は市町村名の下に赤字で「監督」の表示をすること。
(4) 参加者は、必ずメンホー+メンホー用口元シールド、赤帯・青帯、拳サポーター、フェールカップ、インステップガード、シンガード、胴プロテクターを着用のこと。
(5) 健康保険証を必ず持参のこと。
(6) 参加市町村は、プラカードを持参すること。【※2】
(7) ゴミ等は、各自責任をもって持ち帰りのこと。
(8) 駐車場は、駐車許可証がなければ利用できない。その他は有料駐車場を利用するか、公共交通機関を利用すること(多摩都市モノレール「泉体育館駅」から徒歩約0分)。



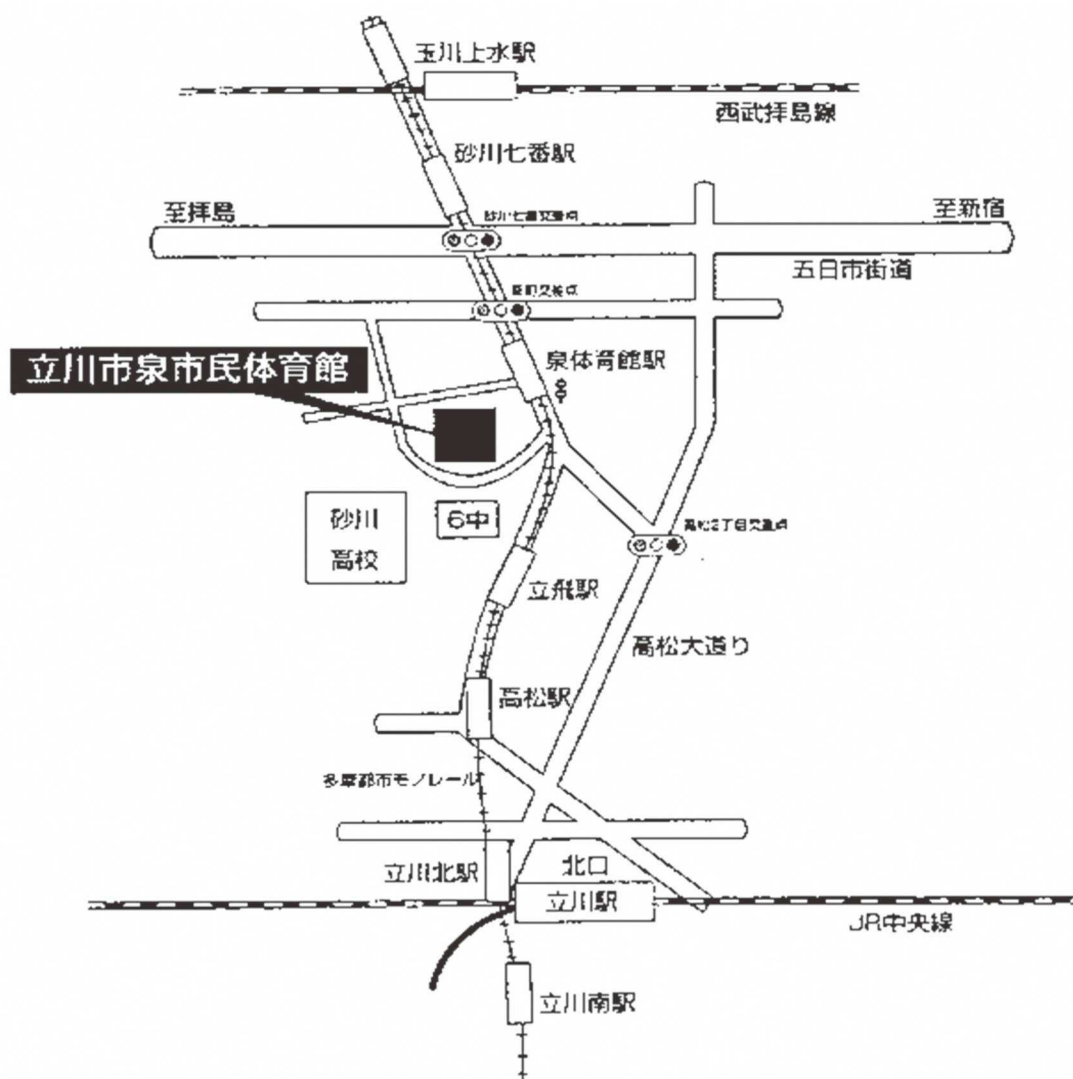
- 問合せ先 立川市空手道連盟 竹丸 幸作
TEL: 090-9673-0276

会場案内図

7月28日(日)空手道競技会場

立川市泉市民体育館

立川市泉町 786-11 TEL042-536-6711



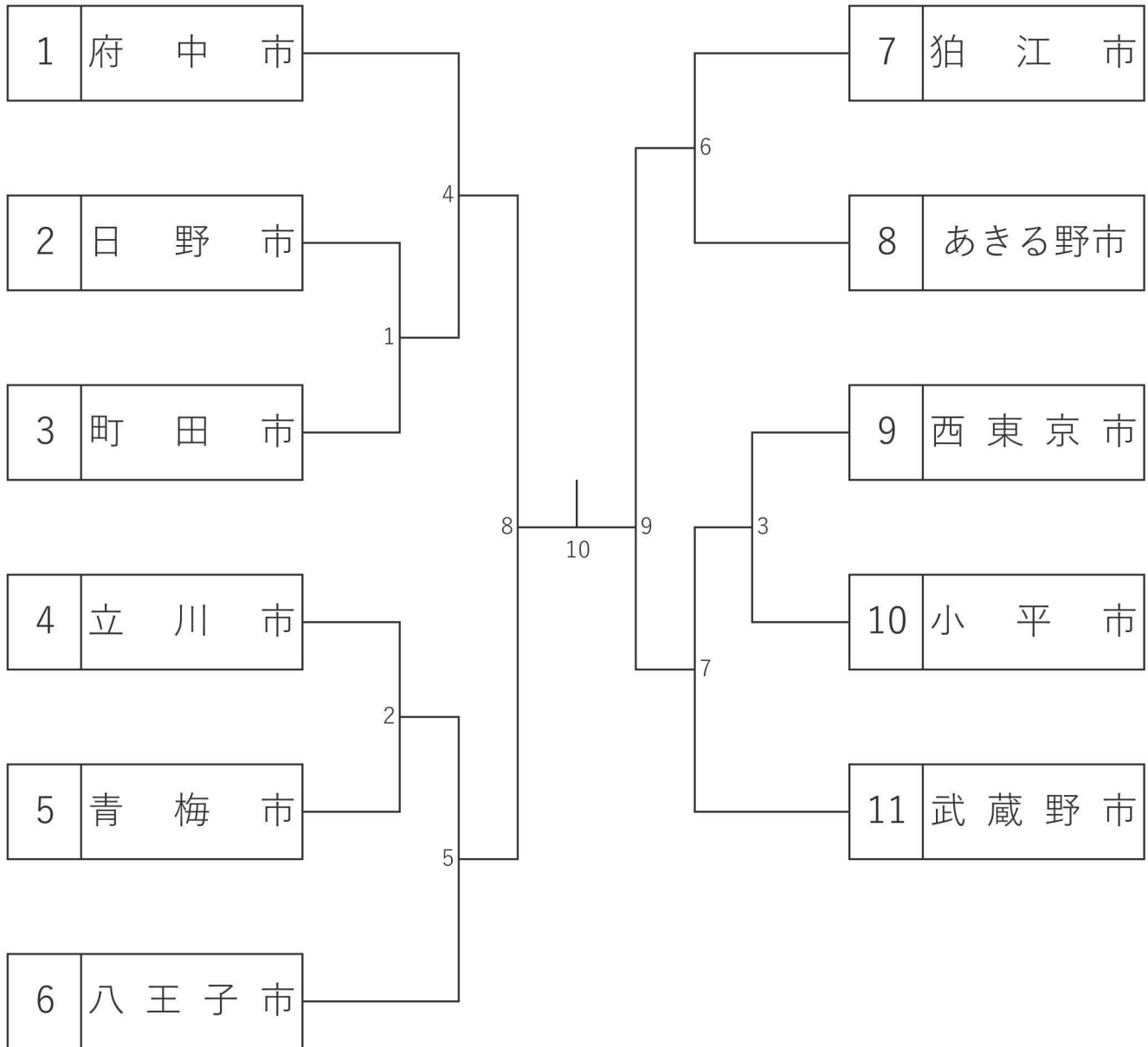
交通機関等

- ・多摩都市モノレール「泉体育館駅」下車
- ・JR中央線「立川駅」北口から立川バス（村山団地行）にて「泉市民体育館」下車

空 手 道 競 技

日時：令和6年7月28日（日）

会場：泉市民体育館



第56回 空手道参加選手

市町村	1 府中市	2 日野市	3 町田市	4 立川市
監督	三谷 武夫	河埜 綾子	阿部 正之	塚田 光
選手	枝本 勝太郎	後藤 悠貴	佃 勇樹	佐々木 人真
	小林 倫	河埜 太一	川端 大悟	中嶋 実成
	三谷 剛太	川本 啓太	河西 晴	西野 修史
	岩渕 侑麻	橋本 恒芳		門倉 羽音
		緑川 貴仁		河野 隼也

市町村	5 青梅市	6 八王子市	7 狛江市	8 あきる野市
監督	堀内 政樹	内田 政広	浜田 哲也	岡野 明人
選手	栗山 雄司	佐々木 康平	平野 知宏	長瀬 秀樹
	大輪田 宏司	根岸 竜也	小西 秀和	石原 健太
	塚本 理樹	佐々木 仁也	後藤 正樹	長瀬 陽色
		佐々木 大輝	古市 将	濱中 勇長
			井戸 俊一	長瀬 悠斗

市町村	9 西東京市	10 小平市	11 武蔵野市
監督	舟木 文雄	金子 一道	三谷 安恒
選手	塚原 宏充	大江 辰夫	笠原 駿斗
	岩田 豪	西岡 雄三	畠中 啓太
	井上 祥太郎	山田 義則	秋田 耕平
	齋藤 邑弥	伊井 大空	福本 銀汰